

# 「令和5年度バンビーノ・プロジェクト」実施報告書



令和5年11月25日（土）

主催：大谷・小鹿地区まちづくり検討会議

（事務局：静岡市大谷・小鹿まちづくり推進課）



## 1.事業目的

大谷・小鹿地区では、日本平久能山スマート ICをはじめとした土地区画整理事業によって、新たな“まち”ができようとしている。まちづくりを進めるうえで、ハード整備だけでは解決できない地区課題をソフト事業と併せて対応し魅力的なまちにしていけるため、昨年度から、公民連携の「大谷・小鹿地区まちづくり検討会議」を設立した。この会議のコミュニティ事業として、地区の子ども向けのイベント「バンビーノ・プロジェクト」を今年度も実施した。本イベントの目的は、子どもたちの「楽しい」体験を通して、地域課題の解決や地域の魅力の再発見を促すとともに、参加者同士の交流により新たな繋がりを生み出すことである。

## 2.実施テーマ・実施内容

今回は、「**体験する！**、**触れる！**、**考える！**」をテーマに活動を実施。

体験する

- ①バンビーノプロジェクト 駿河竹千筋細工の行燈制作（静岡大学川原崎研究室、杉山氏）
- ②大・小まち探検ゲーム（NPO 法人まちなびや、静岡大学 AVEC）
- ③AVEC ゲーム屋（静岡大学公認ボランティアサークル AVEC）
- ④ニュースポーツ体験会（静岡大学村越研究室、平嶋研究室）

触れる

- ⑤出張だがしや（NPO 法人まちなびや）
- ⑥働く自動車展（駿河消防署大谷出張所、静岡市道路保全課）
- ⑦区画整理ブース（恩田原・片山土地区画整理組合（資料提供）

考える

- ⑧公園のアイデア募集（静岡市公園整備課）
- ⑨大谷・小鹿地区まちづくり検討会議紹介ブース（事務局）

※当日の様子は次ページ参照



配布したチラシ

## 3.実施概要（日時、場所、参加者等）

- ・令和5年11月25日（土）10：00～15：00（晴れ）
- ・大谷小学校運動場・体育館
- ・大谷・小鹿地区及び周辺地区の住民（子ども向け）
- ・参加者 137 名



当日の様子 (①バンビーノ・プロジェクト)

## 4.成果品

- ・「大谷・小鹿の未来を想像しよう」グラフィックコーディング（写真 1.2）

### 【成果品の今後の活用】

グラフィックコーディングは、大谷・小鹿地区のまちづくりビジョン作成のための地域意見として、大谷・小鹿地区まちづくり検討会議で活用していく。



写真 1



写真 2



②まち探検ゲーム



③AVEC ゲーム屋



④ニュースポーツ体験 (モルック)



④ニュースポーツ体験 (ブローライフ)



⑤出張だしや



⑥働く自動車展 (消防車)



⑧公園のアイデア募集



⑨大谷・小鹿地区まちづくり検討会議紹介ブース